

Dolls Collection 時をかける等身大人形

—細工人形・菊人形からマネキン・フィギュア・ロボットまで—

高浜市の吉浜地区は江戸時代より細工人形作りが行われ、また明治時代以降は吉浜地区出身の菊人形を作る職人(菊師)が全国各地で活躍していることで知られています。細く割いた竹に藁を巻きつけたものを組んで作った人形の胴体(胴殻)を菊で飾るのが菊人形、着色した貝殻や木の実などの自然の中にある素材で飾るのが細工人形で、どちらもともに歌舞伎や伝説、縁起物などを題材としてほぼ等身大に製作します。昭和39年には吉浜細工人形保存会による「吉浜の細工人形づくり」が愛知県の無形文化財に指定されました。

本展では、吉浜地区の細工人形や菊人形づくりを紹介するとともに、マネキン、フィギュア、ロボットや作家による人形など、さまざまな等身大人形の実例を展示し、等身大人形とは何か、等身大に人の姿を作るとはどういうことかを考えます。さらに、江戸時代の見世物、明治時代以降の博覧会や百貨店のディスプレイなどに登場する「等身大人形」の様相を浮世絵や絵はがき、古写真、番付などから探ります。



吉浜細工人形
「諸葛孔明」2012年
吉浜細工人形保存会



ガードマンロボット「安全太郎」2013年
株式会社トクデンコスモ

開催期間 11月16日(土)～12月23日(月・祝)
観覧時間 午前9時～午後5時(観覧券の販売は午後4時30分まで)
観覧料 高校生以上600円(480円)、中学生以下無料
※()内は前売り、高浜市内居住者および20名以上の団体料金
※75歳以上の方、各種障がい者手帳をお持ちの方ほか、割引あり
休館日 月曜日(12月23日は開館)

菊人形特別展示

高浜市の菊師・神谷重明氏による菊人形「二人道成寺」を展示。
あわせて菊人形の作り方を紹介します。

とき 11月16日(土)～12月1日(日)
※菊の開花状況により期間変更の場合あり

1階ロビーにて、吉浜地区の園児と小学生がつくった 「子ども菊人形」を展示

とき 11月21日(木)～24日(日)

その他 …………… 《特別展期間中毎日》

- ・ホワイエにて、吉浜細工人形保存会による細工人形「三国志」を展示
- ・シアターにて、細工人形と菊人形の映像記録を上映